「公印省略」

２３病防第７１３号
平成２３年７月２２日

各関係機関団体の長
各 病 害 虫 防 除 員　殿

福岡県病害虫防除所長

ブドウのべと病について

べと病は早い時期から発生が認められ、７月に入って増加しています。
また、７月中旬以降の台風６号の影響で発生が増加しており平年・前年よりやや多い発生となっています。
早期に落葉することを防ぐため今後の気象に注意して防除を徹底しましょう。

技術情報第２号

１　作物名　　ブドウ

２　病害虫名　　べと病

３　ベト病発生状況
　７月５半旬の調査結果（６地点）で、発病葉率は２１．９％（平年１２．９％）、ほ場発生率は８３．３％（平年７０．９％）であった。

４　防除上注意すべき事項

（１）多発ほ場では、落葉の処分を行ない農薬使用基準（使用時期、使用回数等）を遵守して農薬の散布をする。

（２）夏期高温時にも、展開中の若い葉があれば感染発病する。

（３）秋期に低温で雨が多い場合、再び発生が増加する。

発生が多いほ場

葉の病斑